6

年度

県道富岡神流線(小幡第二工区) 歩道整備事業



よくわかる公共事



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

- ・通学路なのに歩道がなくて危ない。 (地元住民)
- ・運動公園や観光スポット周辺のため歩道を整備してほしい。(町役場)

事業前

◆ 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交 通事故のおそれがありました。



歩道を設置することで、歩行者の安全な通 行空間を確保しました。



事業の概要

■ 事業箇所:甘楽町小幡

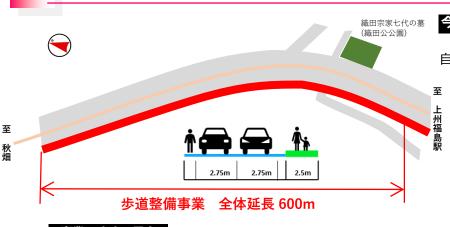
事業内容:歩道整備延長 600m

歩道幅 2.50m

■ 事業期間:平成26年度~令和2年度



事業の進捗状況(令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に歩道整備が完了し、歩行者や 自転車の安全な通行空間が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始。

事業完了